

令和5年度（2023年度）スタートアップ支援補助金交付要望書【記載例】

令和5年××月××日

熊本県知事 蒲島 郁夫 様

住所 〒123-4567
熊本県熊本市中央区水前寺六丁目18-1
(申請者) 企業名 株式会社 熊本県庁
代表者名 代表取締役 熊本 光郎

標記補助金の交付を受けたいので、下記の書類を添えて要望します。

- 1 別紙1（補助事業計画書）
- 2 別紙2（資金支出内訳表）
- 3 その他の参考資料等
 - (1) 直近2期分の決算書
(決算書が無い場合、直近1年間の事業内容の概要を記載した書類)
 - (2) 企業概要（パンフレット等）
 - (3) 令和2年4月1日以降に法人を設立（個人事業者の場合は、事業を開始）していることが確認できる資料
 - (4) 必要があれば事業内容説明のための参考書類等

補助事業の具体的な内容	*具体的にどのような製品（試作品）をどのように開発・製作し、どのように販売展開していくのか、その事業がどのような点で優位性や新規性がある事業なのかを出来るだけ具体的に記入してください。
補助事業の事業化の見込み	*事業化の見込みについて、具体的な販路や売上見込み等を記入してください。
補助事業の実施日程	(開始予定) 交付決定日 (完了予定) 令和6年2月29日
補助事業の実施場所	熊本市〇〇区〇〇町〇〇-〇 株式会社〇〇 〇〇工場
外部専門家の支援・指導	(専門家の名称、指導内容等) *該当がある場合のみ
外部からの導入技術	*該当がある場合のみ

(2) 補助事業の資金計画

区分	金額(円)	資金の調達先
自己資金	〇〇円	
借入金	〇〇円	〇〇銀行
補助金	〇〇円	当補助金
その他		
補助事業費の総額	〇〇〇円	

資金支出内訳表

経費区分	内容	積算明細	補助事業に要する経費 (税込)(円)	補助対象経費 (税抜)(円)	補助金申請額 (円)
謝金	専門家謝金	単価×回数=●×円	●×円	〇〇円	
小計			●×円	〇〇円	
旅費	専門家旅費	〇〇教授(東京) 単価×回数=●×円	●×円	〇〇円	
	研究員旅費	研究員氏名 単価×回数=●×円	●×円	〇〇円	
小計			●×円	〇〇円	
直接人件費	〇〇研究員	単価×作業時間=● ×円	●×円	〇〇円	
小計			●×円	〇〇円	
事業経費	原材料費	原材料名 単価×数量=●×円	●×円	〇〇円	
	委託費	試作品開発費●×円	●×円	〇〇円	
小計			●×円	〇〇円	
庁費	会場借料	単価×時間=●×円	●×円	〇〇円	
	消耗品費	〇〇用紙 単価×枚数=●×円	●×円	〇〇円	
小計			●×円	〇〇円	
合計			●×円	〇〇円	△△円

【記載上の注意】

- ・補助対象経費の区分ごとに記載してください。
- ・「積算明細」の欄には、個別具体的に記載し、必要に応じて内訳を添付してください。
- ・「補助事業に要する経費」とは、事業を遂行するのに必要な経費をいい、積算明細を合計した金額をいいます。金額については、なるべく正確な金額を記載してください。
- ・「補助対象経費」とは、「補助事業に要する経費」のうちで、補助対象となる経費を記載してください。
- ・「補助金申請額」とは、「補助対象経費」のうち補助金の交付を希望する額で、その限度は、補助限度額以内であり、かつ「補助対象経費」に補助率 1/2 を乗じた額になります(千円未満の端数切捨て)。